

開館時間

9月から4月
月曜～金曜 9:00～17:00

ガイドツアーは予約制です。

5月、6月
毎日 9:00～17:00

月曜～金曜のガイドツアーは事前予約が必要です。

土曜・日曜は予約なしでガイドツアーにご参加いただけます。

7月、8月
土・日・祝日を含む毎日 9:00～17:00

ガイドツアーは終日行われています。

リモートツアーも行われています。

問合せ先

ツアーの情報と予約

Eメール: tour-visite@scc-csc.ca

Tel: (613) 995-5361

フリーダイヤル: 1-866-360-1522

一般的な問合せ

Eメール: reception@scc-csc.ca

Tel: 1-888-551-1185

The Supreme Court of Canada
344 Wellington Street
Ottawa, ON K1A 0J1

SNSでフォロー



scc-csc.ca

最高裁判所の歴史

カナダ最高裁判所は、1875年に設立されました。これは、今日のカナダの土地に裁判所が初めて設置されてから100年以上を経たときのことでした。現在、最高裁判所はカナダの司法制度における最終的な上訴裁判所に位置付けられています。

最高裁判所は当初6人の裁判官で構成されていました。1927年にその数は7人に引き上げられ、現在の9人となったのは1949年のことです。9人の裁判官のうち3人はケベック州から任命することが、最高裁判所法により定められています。

そして、伝統的に、オンタリオ州から3人、西部諸州または北部にある準州から2人、大西洋岸諸州から1人の裁判官を、カナダ総督が任命します。最高裁判所裁判官に任命できるのは、上級裁判所裁判官、または州・準州で10年以上の経験がある弁護士です。裁判官は、早期退職をするか、定年退職年齢の75歳に達するまで在任します。

最高裁判所の庁舎

最高裁判所は当初、国会議事堂内に置かれていました。その後、1882年に国会議事堂の手前にある独立の小規模な二階建ての建物に移転し、1946年までそこを庁舎としていました。同年、最高裁判所は、モントリオールの著名な建築家エルネスト・コルミエが設計を手掛けたウェリントン・ストリート301番地の永久庁舎へと移転しました。そして2026年夏より、この歴史ある永久庁舎の長期改修工事に伴い、裁判所はウェリントン・ストリート344番地にあるウェスト・メモリアル・ビルディングへと一時的に拠点を移しています。

ご存じでしたか？

最高裁判所の一時移転を受けて、ウェスト・メモリアル・ビルディングでは大規模な近代化改修工事が行われました。この改修工事の一環として、建物の中庭部分が天窓の付いた屋根で覆われ、大ホールと新しい法廷が創出されました。



カナダ最高裁判所

ウェスト・メモリアル・ビルディングは、第二次世界大戦で命を落としたカナダ国民を追悼するため、1954年から1958年にかけて建設されました。ライオン・ストリートを挟んだ向かい側のイースト・メモリアル・ビルディングとの間には連絡回廊（記念アーチ）が架けられています。これら二つの建物はいずれも、トロントの建築設計事務所Allward & Gouinlockにより設計されたものです。

最高裁判所がどの建物に所在しようとも、法の支配とカナダの発展に果たすその重要な役割は、決して変わることはありません。

- ▶ 最高裁判所の建物近くには2つの掲揚台があります。ライオン・ストリートとスパークス・ストリートが交差する角にある掲揚台には、常時カナダ国旗が掲げられています。一方、ライオン・ストリートとウェリントン・ストリートの角にある掲揚台に最高裁判所の旗が揚げられるのは、開廷期間中のみです。この旗は、2021年に正式に制定された最高裁判所の紋章をあしらって創作されたものです。



SCC-CSC.CA

最高裁判所の司法業務

カナダ最高裁判所はカナダにおける最上級の裁判所です。公共的な重要性がある法的事項について裁定を下すことでカナダ国民に奉仕し、カナダのあらゆる法分野の発展に貢献しています。最高裁判所は二言語機関として、カナダの公用語である英語とフランス語で業務を行い、判決を下します。また、二法制であり、カナダの2つの伝統的法体系であるコモン・ローとシビル・ローの事件を裁定します。最高裁判所は、憲法、行政法、刑法、私法など、すべての法分野の事件を審理します。

ほとんどの場合、下級裁判所の判決に関して上告を希望する当事者は、最高裁判所による上訴許可を得る必要があります。最高裁判所は、裁判官が公共的な重要性があるとみなす事件のみを審理します。

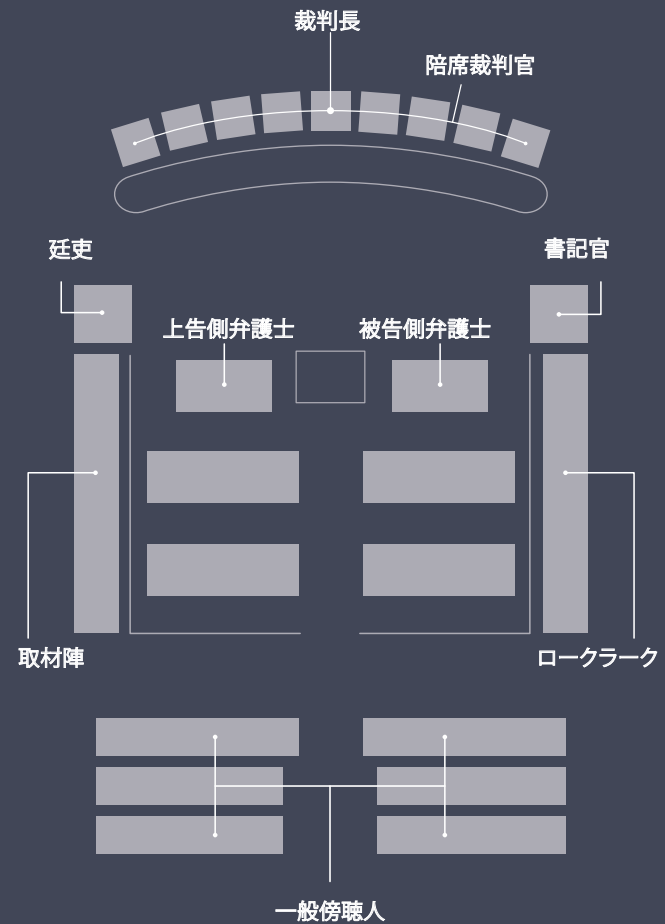
最高裁判所の判決は全員一致である必要はありません。裁判官の過半数によって判決を下し、少数派が反対理由を述べることができます。各裁判官は、自身の意思により、どの事件についても決定の理由を記述できます。判決は両方の公用語で同時に公表されます。場合によっては、裁判所は



審理の最後に口頭で判決を言い渡しますが、ほとんどの場合、各裁判官が詳細な理由を記述することができるよう、判決を後日に残します。

最高裁判所は年に3回会期を開催します。会期はそれぞれ3か月続き、秋、冬、春に開催されます。裁判所は通常、月曜日から金曜日の午前9時30分に関廷し、公開で審理を行います。裁判所の開廷時間を確認し、傍聴席を予約するには、ホームページで審理スケジュールを参照してください。

法廷平面図



ご存じでしたか？

カナダ総督がひと月以上任務を遂行できない状態となった場合には、カナダ最高裁判所長官がカナダ政府の管理者 (administrator of the Government of Canada) となり、総督の権限を一時的に代行することになります。

▶ 東西のメモリアル・ビルディングは第二次世界大戦の記念建造物ですが、ライオン・ストリートに架かる連絡回廊 (記念アーチ) の下に配された彫刻は、第一次世界大戦の戦没者を追悼するものです。クロアチア出身の彫刻家イヴァン・メシュトロヴィッチ (Ivan Meštrović) の制作によるこの作品は、「カナダ戦争記念基金」のアートコレクションの一部であり、1920年にカナダに寄贈されました。

▶ 法廷において、裁判官は通常、黒いシルクの法服を着用します。また、黒地に赤い縁取りが施され、前合わせに裁判所の紋章が黒刺繍であしらわれた式典用の法服もあります。この式典用の法服は、新任裁判官の歓迎式典や国会の開会など、特別な機会に着用されます。